

平成25年度

# 事業報告書



学校法人 岩手医科大学

# 目 次

## I 法人の概要

1. 建学の精神	1
2. 法人の沿革	2
3. 設置する学校	2
4. 入学定員・収容定員	3
5. 理事会・評議員会の開催状況	3
6. 役員等の概要	3
7. 諸規程の主な改正等	4
8. 主な事業の概要	6
9. 主な行事等	11
10. 土地の増減	14
11. 建物等の増減	14
12. 取得した主な機器備品	15
13. 国庫補助金および地方公共団体等からの補助金等	16

## II 人事の概要

1. 主な役職人事	18
2. 主な教職員人事	18
3. 職員総数	18

## III 学事の概要

1. 入学者、卒業（修了）者数	19
2. 学位授与者数	19
3. 文部科学省科学研究費助成事業	19
4. 厚生労働科学研究費補助金	19
5. その他の補助金等	20
6. 解剖体慰霊祭および解剖体数	20
7. 白寿会員数	20
8. 海外出張者数	20
9. 国家試験成績	20

## IV 附属病院の概要

1. 患者数	21
2. 救急患者取扱件数	21
3. 分娩件数	21
4. 手術件数および死亡者数	21
5. アイバンク登録者数	21

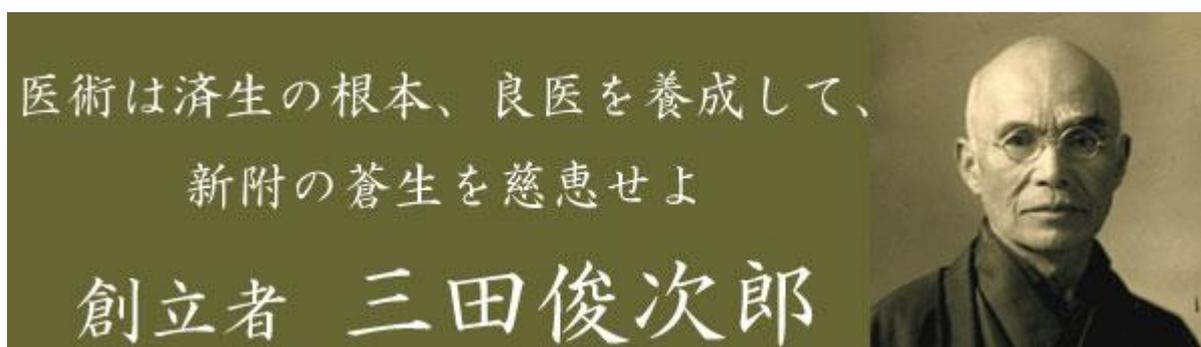
## V 財務の概要

1. 消費収支	22
2. 資本収支	24
平成25年度消費収支計算書	25
平成25年度資金収支計算書	26
貸借対照表	27
医療収入内訳	28
決算構成比率	29
3. 経年比較	30

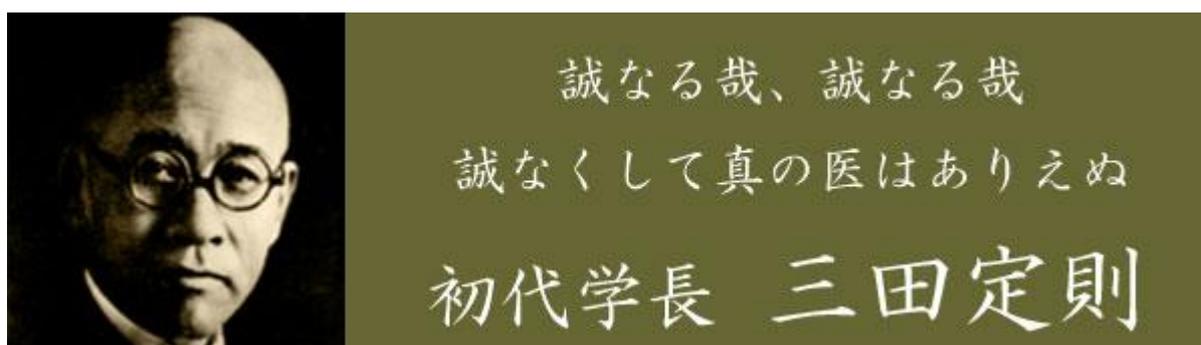
# I 法人の概要

## 1. 建学の精神

本学の目的は、医学教育、歯学教育及び薬学教育を通じて誠の人間を育成するにある。すなわち、まず人としての教養を高め、十分な知識と技術とを修得させ、更に進んでは専門の学理を究め、実地の修練を積み、出でては力を厚生済民に尽くし、入っては真摯な学者として、斯道の進歩発展に貢献させること、これが本学の使命とする所である。【岩手医科大学学則 第1章・第1条】



西欧化の荒波が押し寄せる中、明治新政府の医療施策は定まらず、岩手県では医療機関が長期に亘り途絶える等、県民の医療は困窮を極めていました。これを憂いた三田俊次郎は、私財を投じて私立岩手病院を設立、同時に医師、看護婦、産婆の養成に努めました。自らは勤儉力行に徹する一方、幾多の社会福祉事業、育英事業を興し、生涯を弱者救済と人材育成に捧げました。



俊次郎の限りない人類愛を受け継ぎ、岩手医学専門学校第2代校長となった定則は、戦後の学制改革に際し陣頭指揮を執って大学昇格を果たし、初代学長に就任しました。温厚にして飾らず、誰に対しても敬と愛をもって接した定則は「医師たらんとする者は先ず人間であらねばならぬ」を持論とし、人類の理想に「誠」を掲げました。

俊次郎と定則の精神は、私立学校法改正に伴う学校法人岩手医科大学への組織変更の際し、新制岩手医科大学学則に高らかに謳われ、今日まで脈々と受け継がれています。

## 2. 法人の沿革

明治30年	私立岩手病院開院 医学講習所・産婆看護婦養成所併設	平成12年	超高磁場MR I 研究施設竣工 木の花会館竣工
明治34年	私立岩手医学校設立認可	平成16年	岩手医科大学歯科衛生専門学校開校 大学院医学研究科設置認可（修士課程）
大正15年	岩手病院診療棟（現一号館）竣工	平成17年	附属病院に歯科医療センターを開設 （歯学部附属病院を統合）
昭和3年	財団法人岩手医学専門学校設立認可	平成18年	薬学部薬学科設置認可
昭和22年	財団法人岩手医科大学に組織変更	平成19年	矢巾キャンパス第一次事業竣工 薬学部・共通教育センター開設
昭和23年	医学部医学科開設	平成21年	附属病院に循環器医療センターを開設 （附属循環器医療センターを統合）
昭和26年	学校法人岩手医科大学に組織変更	平成22年	超高磁場先端MR I 研究所竣工 附属PET・リニアック先端医療センター開設
昭和27年	新制岩手医科大学発足	平成23年	矢巾キャンパス第二次事業竣工 医学部・歯学部基礎講座統合 共同研究部門を医歯薬総合研究所へ改組 岩手医科大学医療専門学校へ名称変更 （歯科技工専門学校・歯科衛生専門学校を統合）
昭和30年	医学進学課程設置	平成24年	附属病院ドクターヘリ基地ヘリポート竣工 大学院薬学研究科設置認可
昭和35年	大学院医学研究科設置認可（博士課程）	平成25年	災害時地域医療支援教育センター・ マルチメディア教育研究棟竣工
昭和40年	歯学部、教養部開設		
昭和41年	岩手歯科技工士学校開設 [現 岩手医科大学医療専門学校歯科技工学科]		
昭和42年	歯学部附属病院開院		
昭和47年	記念図書館竣工		
昭和55年	岩手県と共同で岩手県高次救急センター開設 [現 岩手県高度救命救急センター]		
昭和58年	大学院歯学研究科設置認可（博士課程）		
平成2年	サイクロトロンセンター開設		
平成5年	附属花巻温泉病院開院		
平成6年	岩手医科大学附属病院に特定機能病院の承認		
平成9年	創立六十周年記念館竣工 附属循環器医療センター開院		

## 3. 設置する学校

### （1）岩手医科大学

大学院	医学研究科	医学部	医学科
	歯学研究科	歯学部	歯学科
	薬学研究科	薬学部	薬学科

### （2）岩手医科大学医療専門学校

歯科衛生専門課程（3年制）	歯科技工専門課程（2年制）
---------------	---------------

## 4. 入学定員・収容定員

### (1) 岩手医科大学

大学院	医学研究科	博士課程	入学定員	50名	収容定員	200名
		修士課程	入学定員	10名	収容定員	20名
	歯学研究科	博士課程	入学定員	18名	収容定員	72名
	薬学研究科	博士課程	入学定員	3名	収容定員	12名
		修士課程	入学定員	3名	収容定員	6名
医学部	医学科		入学定員	123名		
			編入学定員	7名	収容定員	705名
歯学部	歯学科		入学定員	73名	収容定員	458名
薬学部	薬学科		入学定員	160名	収容定員	960名

### (2) 岩手医科大学医療専門学校

	歯科衛生専門課程		入学定員	40名	収容定員	120名
	歯科技工専門課程		入学定員	25名	収容定員	50名

## 5. 理事会・評議員会の開催状況

理事会は定例を11回、評議員会は定例を2回開催しました。

## 6. 役員等の概要

### (1) 役員等の定員数、現員数、氏名等 (平成26年3月31日現在)

#### ①理事

定員数：7人以上13人以内 現員数：9人

区分	氏名	常勤・非常勤
理事長	小川 彰	常勤
理事	祖父江 憲治	常勤
理事	三田 ひろみ	非常勤
理事	三田 義之	非常勤
理事	畑山 尚三	非常勤
理事	小林 誠一郎	常勤
理事	三浦 廣行	常勤
理事	前田 正知	常勤
理事	酒井 明夫	常勤

#### ②監事

定員数：2人以上3人以内 現員数：2人

氏名	常勤・非常勤
飛澤 重嘉	非常勤
小野寺 勲	非常勤

#### ③評議員

定員数：27人以上38人以内 現員数：31人

### (2) 役員等の異動

#### ① 理事

(新任) 前田 正 知 (寄附行為第7条第1項第5号理事 平成25年4月1日付)

#### ② 評議員

(新任) 前田 正 知 (寄附行為第19条第2項第4号評議員 平成25年4月1日付)

## 7. 諸規程の主な改正等

### (1) 組織規程の一部改正 (平成25年4月30日改正、平成25年4月1日施行)

岩手県からいわてこどもケアセンター等設置運営事業を受託したことに伴い、学内の組織としていわてこどもケアセンターを災害復興事業本部に設置するための一部改正

### (2) 組織規程の一部改正 (平成25年4月30日改正、平成25年5月1日施行)

災害時地域医療支援教育センターの稼働に伴い、同センターの管理・運営にあたる事務組織として、災害時地域医療支援教育センター事務室を設置するための一部改正

### (3) 教育職員の定員に関する規程及び組織規程の一部改正 (平成25年7月29日改正、平成25年8月1日施行)

消化器内科の診療・教育・研究領域は広範囲かつ多岐にわたっており、その全般を内科学講座消化器・肝臓内科分野が担当していることから、今後の附属病院移転及び内丸メディカルセンター整備に向けて、更なる専門性の充実と診療体制の強化を目的に、内科学講座消化器・肝臓内科分野を消化器内科消化管分野と消化器内科肝臓分野に、診療科を消化管内科と肝臓内科に組織改編することに伴う一部改正

### (4) 教育職員の定員に関する規程及び組織規程の一部改正 (平成25年9月24日改正、平成25年10月1日施行)

医学教育に関する課題の多様化、複雑化と国際化に対応するため、本学の医学教育における戦略の起案と実践に繋げる支援を行う専門部署として、統合基礎講座に医学教育学講座を新たに設けること、また、本学附属病院はがん拠点病院であり、卒前及び卒後の教育においても、身体的苦痛の緩和の知識と技術を系統的に学ぶことは医師として最低限必要であるため、医学部に緩和医療学科を設けることに伴う一部改正

### (5) 職員の育児休業等に関する規程の一部改正 (平成25年9月24日改正、平成25年10月1日施行)

職員のニーズに合わせた働き方ができるように育児短時間勤務のパターンを増やすこと、育児短時間勤務制度の適用を希望しない職員の夜勤回数の軽減を認めること、併せて条文の見直しを行うことに伴う一部改正

### (6) 組織規程の一部改正 (平成25年10月28日改正、平成25年11月1日施行)

本学附属病院ががん診療連携拠点病院であること、卒前・卒後の医学教育はもとより、がん放射線治療医の育成も重要であることから、医学部に放射線腫瘍学科を新設することに伴う一部改正

- (7) 教育職員の定員に関する規程の一部改正 (平成25年10月28日改正、平成25年11月1日施行)  
放射線腫瘍学科の設置及び学科間の均衡を図るための一部改正
- (8) 学校法人岩手医科大学寄附行為施行細則の一部改正  
学校法人岩手医科大学運営協議会規則の廃止及び運営会議規程の制定  
組織規程の一部改正 (平成25年12月16日改正、平成26年1月1日施行)  
運営協議会を常置の審議機関として明確に組織上に位置付けるため、運営協議会を運営会議に改組、それに伴い運営協議会規則を廃止し運営会議規程を制定、また、会議の設置根拠である寄附行為施行細則を一部改正
- (9) 全学教育推進機構の設置及び全学協議会の見直しに伴う組織規程の一部改正  
(平成26年1月30日改正、平成26年4月1日施行)  
本学の特色である医学部・歯学部・薬学部の連携・横断的教育の推進と教養教育・準備教育・リメディアル教育の実施及び全人的・全学的教育の企画運営を行う組織として共通教育センターを全学教育推進機構に改組、その教育・研究組織として教養教育センターを置くとともに、全学協議会を教学部門の最高議決機関として位置付け、教学運営会議に改めることに伴う一部改正
- (10) 副看護師長職の新設等に伴う組織規程並びに職員就業規則の一部改正  
(平成26年2月24日改正、平成26年4月1日施行)  
看護部において所属職員の多い中央手術部の管理体制を補強するため、新たに副看護師長職を設けること、及び全学教育推進機構の設置に伴う一部改正
- (11) 医科三次元画像研究室の廃止に伴う組織規程の一部改正 (平成26年2月24日改正、平成26年4月1日施行)  
平成6年度文部科学省私立学校施設整備費補助金を受けて研究を開始した医歯薬総合研究所の医科三次元画像研究室における研究事業の終了により、同研究室を廃止することに伴う一部改正
- (12) 講座等の再編に伴う教育職員の定員に関する規程及び組織規程の一部改正  
(平成26年3月24日改正、平成26年4月1日施行)  
統合基礎講座病理学講座は医学部3分野と歯学部1分野から構成されているが、講座内の横の連携を強化するため、先進機能病理学分野と病理病態学分野の2分野を統合し機能病態学分野とすること、年々増加する病理診断件数や若手医師の育成に対応するため、分子診断病理学分野を臨床講座に移行し病理診断学講座とすること、また、歯学部改革プロジェクトの一環として大学病院の専門性をより高め、開業医との差別化を明確にするため、口腔保健育成学講座内の小児歯科学分野と障害者歯科学分野を統合し、小児歯科学・障害者歯科学分野とするとともに、歯科医療センター診療科の小児歯科と障がい者歯科を統合し、小児歯科・障がい者歯科とすること、これらの講座再編に伴う一部改正

## 8. 主な事業の概要

### (1) 附属病院移転及び内丸メディカルセンター（仮称）整備計画の推進

附属病院移転および内丸メディカルセンター（仮称）整備計画の早期実現に向け、各診療科・各部門へのヒアリングや各委員会での協議検討を重ね、基本設計の策定に向けた取り組みを推進しました。また、消費増税や昨今の物価高騰との関連の中で、事業内容や資金計画については引き続き精査検証を行うとともに、新たなる事業資金の確保や補助金の獲得に向けて各関係機関との協議調整を行いました。



内丸メディカルセンター（仮称）



附属病院移転（矢巾キャンパス）

### (2) 日赤岩手乳児院等の敷地取得についての協議

日赤岩手乳児院・日赤岩手県支部の敷地取得協議を行い、売買契約について双方の合意が得られました。併せて、同敷地を活用した内丸メディカルセンター（仮称）整備における基本設計の策定に向けた取り組みを推進しました。

### (3) 矢巾キャンパス緑化事業の推進

木々の成長と共に、今後の矢巾キャンパスの発展を見守る魅力あるキャンパスづくりを進めることを目的として、平成20年度から実施している矢巾キャンパス緑化事業計画を継続して推進しました。

### (4) 医師国家試験、歯科医師国家試験、薬剤師国家試験の対策

#### ①医学部

医師国家試験合格率向上を目的として、医師国家試験予備校の講師を招聘し講義等を実施しました。通常の講義は6学年全員を対象としていますが、夏と冬に実施した補習講義は、試験成績を基に対象学生を選抜する能力別で行いました。講義内容に関しては学生の要望も積極的に取り入れ、より国家試験に沿った内容を意識しました。また、模擬試験結果は都度、教務委員会、教授会、チューターへの報告事項とし、学部全体で把握し、よりきめ細やかな指導に努めました。

#### ②歯学部

歯学部改革プロジェクトにより整備された学生自習室を有効活用し、Society 制度、チューター制度、ディレクター（科目責任者）制度の下、担当チューターによる学生個人カルテに基づいたきめ細やかな学習方法等の指導を実践しました。また、国家試験対策の一環として国家試験ならびに全国公開模擬試験の結果分析を詳細に行い、全国水準を念頭に置いた特別補講の実施、国家試験予備校の講

師招聘によるオーダー講義を実施しました。更には、歯科医療センター内に整備した先進総合歯科外来において学生がより多くの臨床例を自験させることにより臨床参加型実習の充実を図り、歯科医師国家試験の合格率向上を目指しました。

第107回歯科医師国家試験結果は、全国における合格者が前回の2,366名から2,025名と約340名(約8%)削減されるという極めて厳しい状況の中、本学でも新卒者の合格率で約9%低下しました。しかしながら、私立歯科大学における新卒者の合格率の順位は、改革を始めた平成23年から上昇し、今回も同順位(17校中10位)を維持していることから、現状の改革を引き続き継続しながら、さらなる取り組みについても検討していきます。

### ③薬学部

薬剤師国家試験問題の分析・対策を進め、学部を挙げてマンツーマンのきめ細かい指導を行いました。通常の講義に加えて数多くの補習や模擬試験も実施し、出題領域全てに対応できる力をつけるようトレーニングを続けてきました。

一方で、第99回薬剤師国家試験は近年に無い高難易度となり、全国的にも合格率は伸び悩みました。次年度以降、6年制薬学部に求められている問題解決能力や臨床能力をさらに向上させるべく取り組んでいきます。

### (5) 矢巾キャンパス歯学部基礎実習室(スキルスラボ)の整備

総合移転整備計画により、現在の臨床系基礎実習室が所在する内丸キャンパス歯学部B棟が平成26年度末から解体される予定となったことから、本学の特徴である医歯薬連携をより一層充実させることを見据え、主に3年次、4年次が使用する代替実習室を矢巾キャンパス西講義実習棟3階に整備しました。

### (6) 広汎な就職支援の展開



学内企業研究セミナー

全ての学生が希望する医療機関や企業に就職できるよう、学内企業研究セミナーや各種講演会を開催し、タイムリーかつ的確な情報提供に努めました。通年で実施した盛岡新卒応援ハローワークのジョブサポーターならびにキャリア支援センター顧問による個別面談は、動機づけから面接実習まで親身な助言や指導が好評で、予約は常に盛況でした。最終的に薬学部第2期生の就職内定率は昨年を上回る98.4%となり、本学を始め大学附属病院への内定者も25名と、第1期生の10名を大きく上回りました。

### (7) 機関リポジトリ構築に向けた取組

国立情報学研究所の共用リポジトリサービスJAIRO-CLOUDを利用し、安価にシステム管理の不安なく効率的な登録を可能としました。平成25年度より学位論文のWeb上での公開が義務付けられたため、予定を早め平成25年9月に試験運用、10月に学内説明会を経て本稼働しました。認知度向上のためOAI、Googleなど6つのハーベスト申請手続きを完了し、1日平均100件程度のアクセスとなっています。学位論文や本学関連誌掲載論文を中心に、平成25年度は1,263件を登録しました。

### (8) 医療専門学校の入学生の確保

県内外 95 校への高校訪問の実施、進学相談会への参加、各種広報媒体への出稿等により受験生の掘り起こしを図りました。また、歯科衛生学科では 5 回、歯科技工学科では 6 回の学校見学会・体験入学を開催しました。各種イベント等の参加人数は前年度より増加したものの、入学生に関しては両学科とも定員を下回る結果となりました。

### (9) 医療専門学校の国家試験合格率の高位維持

歯科衛生学科では、1 年間を通じた模擬試験の実施、国家試験対策補習講義及び個別補習等によりきめ細やかな対策を行いました。歯科技工学科では、過去問題演習や、実技指導などを反復して行い国家試験に備えました。この結果、平成 25 年度の国家試験合格率は、歯科衛生学科・歯科技工学科ともに 100%でした。

### (10) がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

教育コースとして、大学院医学研究科「緩和ケア地域連携を支援する指導的医療人育成コース」（4 月）、インテンシブコース「先導的がん臨床研究に精通した医療人育成コース」（7 月）を設置し、延べ 6 名を受け入れました。また、がんに特化した講座として、「緩和医療学科」（10 月）、「放射線腫瘍学科」（11 月）を新設しました。さらに、連携大学の共通カリキュラム「連携大学 ICT 講義」や「がんプロ地域シンポジウム」を開催するなど、様々な事業を実施しました。

### (11) 岩手県ドクターヘリ運航事業

平成 24 年 5 月 8 日運航開始以降、平成 25 年度においては、現場救急 305 件、転院搬送 68 件に対応しました。現場救急に当たっては、フライトドクターによる速やかな治療開始と短時間の搬送による救命率の向上が図られました。また、転院搬送においては、紹介元医療機関の医師の付添が不要であるため、医師の負担軽減に繋がりました。

### (12) 岩手県こころのケアセンター運営事業

内丸キャンパスの中央センターを中心に、矢巾キャンパスマルチメディア研究棟スタッフルームを活用し、沿岸 4 拠点（久慈・宮古・釜石・大船渡）の地域センターと共に事業を推進しました。事業は 2 年目を迎え、沿岸地域の保健所や市町村等の関係機関との協力体制も整い始め、地域のニーズに寄り添う活動を意識して事業を展開しました。

### (13) 災害時地域医療支援教育センター事業

大規模災害時における被災市町村の保健・医療支援の在り方について、ヒアリング調査から得られた分析結果を基に全国に情報を発信しました。また、他組織間の連携強化を目指した「日本災害医療ロジスティクス研修」及び災害現場での活動を理解するため、全国の臨床研修医を対象とした「日本災害医療実地研修」を新たに実施しました。この他、被災地 4 県立拠点病院間と症例コンサルテーションを開始し、医療復興に寄与すると同時に遠隔医療システムの有効な運用法の確立を図りました。



日本災害医療ロジスティクス研修  
(机上シミュレーション)

## (14) 東北メディカル・メガバンク計画の実施

「東北メディカル・メガバンク計画推進合同運営協議会」を5月に設置し、東北大学との連携体制を構築しました。地域住民コホート調査は、7月から特定健診相乗り型健康調査を、矢巾町、久慈市、洋野町、野田村、普代村、大船渡市、住田町で実施しました。また、10月からサテライト型健康調査を矢巾町、宮古市、大船渡市の住民を対象に実施しました。解析研究においては予備的研究を実施し当初目標を達成しました。

## (15) 革新的医療機器創出・開発促進事業

平成24年度から引き続き「急性肝不全用の一体型個人用血液濾過透析機器の開発（内科学講座消化器内科肝臓分野教授 滝川康裕）」「脳内留置型微細内視鏡の臨床試験研究（副学長・医歯薬総合研究所長 祖父江憲治）」「いわて発高付加価値コバルト合金を用いた整形外科用インプラントの開発（整形外科学講座准教授 山崎健）」「通信機能付充電式持続気道陽圧治療（nCPAP）装置および補助口腔内装置の開発（睡眠医療学科准教授 櫻井滋）」「高精度超音波画像診断装置の開発（耳鼻咽喉科学講座教授 志賀清人）」「不安定プラークの血液診断薬の開発（解剖学講座人体発生学分野教授 人見次郎）」の6テーマについて、主に試作品の開発を中心として実施しました。

## (16) いわてこどもケアセンター運営事業

東日本大震災津波に被災した子供に対するこころのケアを中長期的、安定的に行うため、岩手県から事業委託を受け、拠点施設となる「いわてこどもケアセンター」を矢巾キャンパスマルチメディア教育研究棟1階に設置しました。沿岸地域と連携した専門的・継続的なケアに取り組み、平成25年度の延患者数は2,036名でした。

## (17) 手術支援ロボット da Vinci Si サージカルシステム導入

移転後の附属病院機能の高度化を見据えて、教育・研究及び診療への適応を拡大し、人材育成と収益増を図る目的により導入しました。平成25年度は、前立腺全摘除術63例、ロボット支援腹腔鏡下胃切除術1例を実施しました。

## (18) 放射線治療器（直線加速器リニアック）アップグレード

10号館地下のリニアック治療器が老朽化し部品調達が困難になっていること、また、より確実に被曝の少ない放射線治療を行うためアップグレードを実施しました。

## (19) 中央臨床検査部採血室の検査機器更新

中央臨床検査部の検査機器の多くが更新時期を迎えていることから、附属病院移転を見据えた検査機器の更新を実施しました。なお、採血患者の待ち時間の解消を図ることを目的とした輸血検査室移設による採血室の拡張は、次年度以降継続して検討を進めることにしました。

## (20) 附属病院施設修繕工事（主な工事）

7号館地下栄養部倉庫設置修繕工事	3,045,000円	10号館1階整形外科外来改修工事	1,987,650円
10号館2階内視鏡検査室拡張工事	2,107,350円	10号館1階泌尿器科撮影室鉛防護処理室修繕	1,848,000円

### (21) 本町地区及び上田地区内建物の解体と土地活用

本町地区（元看護婦寄宿舍、第二体育館）及び上田地区（第二医大寮、馬術部施設）内の建物は、老朽化が進み使用及び管理上危険な状態にあるため解体を行いました。

また、元看護宿舎解体跡地及び第二医大寮解体跡地については、駐車場等に有効活用するため、㈱こずかたサービスへ貸与しました。

◆工事名：第二医大寮解体工事

◆請負者：宮城建設㈱

◆請負金額：4,830,000円(税込)

◆工期：平成25年5月7日～6月28日

◆工事名：本町・上田地区建物解体等工事

◆請負者：清水建設㈱東北支店

◆請負金額：87,150,000円(税込)

◆工期：平成25年5月13日～10月31日

### (22) 内丸キャンパス外壁修繕工事

内丸キャンパス内の建築物定期検査において、1号館他数棟の外壁が落下、崩落する恐れがある旨の指摘を受けたことから、通行者が多く危険度の高い箇所を優先し修繕工事を行いました。

◆工事名：3.4号館北面・西面外壁修繕工事

◆請負者：清水建設㈱東北支店

◆請負金額：16,695,000円(税込)

◆工期：平成25年10月1日～平成26年1月20日

### (23) 6号館非常用発電機No.2 始動用直流電源装置更新工事

本装置は非常用発電機起動時に必要な電源装置であり、停電時における病院機能維持に非常に重要な装置です。設置後25年が経過し、装置内部に劣化が見受けられること、保守部品の製造中止により故障時の修繕対応が不可能なことから更新工事を行いました。

◆請負者：㈱興和電設

◆請負金額：5,827,500円(税込)

◆工期：平成25年9月24日～12月27日

### (24) 矢巾キャンパス学生クラブ活動施設等整備事業



矢巾キャンパス弓道場「彰誠館」

本町キャンパス弓道場の老朽化に伴い、矢巾キャンパスに弓道場を建設しました。

◆計画建物：木造平家建、射場 122.85㎡、的場 25.29㎡

◆施工業者：宮城建設㈱

◆建設費：42,000,000円(税込)

◆工期：平成25年10月8日～平成26年3月20日

## 9. 主な行事等

## 【平成25年】

- 4月1日 新入職員辞令交付式（歯学部講堂）
- 4月1日、3日 歯学部学業奨励奨学金表彰【2～6学年】（矢巾・内丸キャンパス）
- 4月4日 歯学部FD 第1回教育研修会（歯学部4階第1講義室）
- 4月6日 医療専門学校入学式（歯学部講堂）（歯科技工学科 10名、歯科衛生学科 42名）  
医療専門学校（歯科技工学科）父母会総会（歯学部4階会議室）  
医療専門学校（歯科衛生学科）父母会総会（記念館8階研修室）
- 4月8日 マルチメディア教育研究棟・災害時地域医療支援教育センター落成式（矢巾キャンパス）
- 4月9日 学部・大学院入学式（岩手県民会館）  
（大学院 医学研究科博士課程 34名、修士課程 6名）  
（大学院 歯学研究科博士課程 13名）  
（大学院 薬学研究科博士課程 2名）  
（学部 医学部 123名、歯学部 59名、薬学部 187名）  
医学部編入学生 8名、歯学部編入学生 12名）  
父兄会総会（岩手県民会館）
- 4月20日～21日 医・歯・薬3学部合同セミナー（安比グランドホテル）
- 4月25日 歯学部FD 第2回教育研修会（歯学部4階第1講義室）
- 5月1日～6月28日 医・歯・薬学部第1学年特別課外授業（矢巾キャンパス講義室）
- 5月8日 総合医療安全対策講習会【初日】（歯学部講堂）
- 5月9日 薬学部5学年白衣授与式（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 5月28日 全学教育運営委員会FD講習会（歯学部講堂）
- 5月29日 いわてこどもケアセンター クウェート国との友好記念プレート除幕式  
（災害時地域医療支援教育センター・マルチメディア教育研究棟内）
- 6月1日 第41回白寿会総会（産業会館）
- 6月3日 高度看護研修センター認定看護師教育課程開講式（記念館8階研修室）
- 6月7日 歯と口の健康週間「ウェルカム2013」（歯科医療センター）  
お口の健康セミナー（歯科医療センター4階会議室）  
第1回薬学部教員研修会（矢巾キャンパス東2-E講義室）
- 6月11日～12日 薬学部学業奨励奨学金表彰【2～4、6学年】（矢巾キャンパス）
- 6月12日 医・歯・薬学部第1学年野外活動（安比高原）
- 6月13日 第8回医学教育講演会（記念館9階第2講義室）
- 6月14日 感染対策講習会【初日】（歯学部講堂）
- 6月18日 永年勤続者表彰式（歯学部講堂）（30年勤続50名、20年勤続72名）
- 6月22日 第76回解剖体慰霊祭（矢巾キャンパス大堀記念講堂）  
医療専門学校（歯科衛生学科）第1回学校見学会  
医療専門学校（歯科技工学科）第1回体験入学
- 6月28日 父兄懇談会【医学部・歯学部4～6学年】（盛岡グランドホテル）  
保険診療に関する講習会（歯学部講堂）



マルチメディア教育研究棟・  
災害時地域医療支援教育センター落成式

## I 法人の概要

- 7月1日 体育大会壮行会（矢巾キャンパス体育館）
- 7月2日 医療安全対策講習会【初日】（歯学部講堂）
- 7月6日 父兄懇談会【薬学部4～6学年】（矢巾キャンパス大堀記念講堂）  
薬学部卒業研究発表会【6学年】（矢巾キャンパス多目的ホール）
- 7月27日 医療専門学校（歯科衛生学科）第2回学校見学会  
医療専門学校（歯科技工学科）第2回体験入学
- 7月27日、28日 オープンキャンパス2013（矢巾キャンパス）
- 7月30日～8月2日 第34回岩手医科大学市民公開講座（矢巾キャンパス）
- 8月3日 医療専門学校（歯科技工学科）第3回体験入学
- 8月16日 医療専門学校（歯科技工学科）第4回体験入学
- 8月23日 薬学部学業奨励奨学金表彰【5学年】（矢巾キャンパス）
- 8月24日 大学院歯学研究科前期入学試験  
医療専門学校（歯科衛生学科）第3回学校見学会
- 8月27日 感染対策講習会【初日】（歯学部講堂）
- 8月28日 第2回薬学部教員研修会（矢巾キャンパス東2-E講義室）
- 9月1日 関東地区父兄懇談会（アルカディア市ヶ谷）
- 9月7日 アイバンク街頭PR（イオン盛岡南SC）  
大学院薬学研究科前期入学試験
- 9月8日、9日 歯学部臨床フォーラム【ハーバード大学歯学部教員招聘】（岩手県歯科医師会館 他）
- 9月19日、20日 厚生労働省並びに東北厚生局及び岩手県による社会保険医療担当者の特定共同指導【歯科】（記念館8階研修室）
- 9月28日 医療専門学校（歯科衛生学科）第4回学校見学会
- 9月30日、10月1日 大学基準協会による実地調査（矢巾キャンパス 他）
- 10月5日 医療専門学校（歯科衛生学科）戴帽式（医療専門学校4階講堂）
- 10月11日 東北厚生局病院立入検査（内丸キャンパス大会議室）
- 10月12日 医療専門学校（歯科技工学科）第5回体験入学
- 10月18日 父兄懇談会【医学部・歯学部1～3学年】（盛岡グランドホテル）
- 10月23日 第3回薬学部教員研修会（矢巾キャンパス東2-E講義室）
- 10月25日 矢巾キャンパス弓道場建設工事起工式（矢巾キャンパスB敷地内）
- 10月26日 父兄懇談会【薬学部1～3学年】（矢巾キャンパス大堀記念講堂）  
第56回岩手恵眼会総会（歯学部講堂）  
医療専門学校（歯科衛生学科）推薦入学試験、社会人1期入学試験
- 10月28日 第46回動物慰霊祭（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 11月2日 医療専門学校（歯科技工学科）推薦入学試験、社会人1期入学試験
- 11月8日 ボイラー安全祈願祭（西病棟地下1階ボイラー室）
- 11月9日 医学部・歯学部・薬学部推薦入学試験、歯学部編入学試験
- 11月11日 第22回医学教育ワークショップ（記念館8階研修室）
- 11月29日 医療安全対策講習会【初日】（歯学部講堂）  
大学院医学研究科入学試験【第1回】
- 12月4日 企業研究セミナー（薬学部学生対象）（矢巾キャンパス東研究棟SGL教室）
- 12月5日 学友会クラブ活動報告会（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 12月7日 第8回大学院医学研究科FD（記念館8階研修室）



医療専門学校戴帽式

- 12月7日 医療専門学校（歯科衛生学科）第5回学校見学会  
入院患者さんを対象としたコンサート（外来待合ホール）
- 12月16日 薬学部特別講演（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 12月25日 医療専門学校（歯科技工学科）第6回体験入学
- 12月25日、26日 高大連携ウインターセッション（矢巾キャンパス）

## 【平成26年】

- 1月6日 新年祝賀式（記念館8階研修室）
- 1月9日 第4回薬学部教員研修会（矢巾キャンパス東2-E講義室）
- 1月22日 医学部一般一次入学試験
- 1月23日 高度看護研修センター認定看護師教育課程修了式（記念館8階研修室）
- 1月25日 医療専門学校（歯科衛生学科）一般1期入学試験、社会人2期入学試験  
医療専門学校（歯科技工学科）一般1期入学試験、社会人2期入学試験
- 1月31日 歯学部・薬学部前期一般入学試験、歯学部センター利用前期入学試験
- 1月31日、2月1日 医学部一般二次入学試験
- 2月7日 大学院歯学研究科中期入学試験
- 2月12日 医薬品安全使用のための講習会【初回】（歯学部講堂）
- 2月26日 第5回薬学部教員研修会（矢巾キャンパス東2-E講義室）
- 2月28日 歯学部・薬学部中期一般入学試験、歯学部中期編入学試験  
大学院医学研究科入学試験【第2回】
- 3月1日 医療専門学校（歯科技工学科）一般2期・社会人3期入学試験
- 3月3日 小川彰学長、遠山稿二郎教授、藤岡知昭教授、  
澤井高志教授、佐藤成大教授 最終講義（歯学部講堂）  
医学部学士編入学試験（一次）
- 3月6日 医療専門学校卒業式（歯学部講堂）  
（歯科技工学科 16名、歯科衛生学科 39名）
- 3月7日 学部、大学院卒業式（岩手県民会館）  
（大学院 医学研究科博士課程 8名、歯学研究科博士課程 12名）  
（学部 医学部 85名、歯学部 51名、薬学部 126名）
- 3月8日～23日 海外外国語演習（イギリス・ブライトン市）  
（医学部1学年4名、歯学部1学年6名、薬学部1学年2名、薬学部2学年1名）
- 3月11日 医学部学士編入学試験（二次）
- 3月12日 医療専門学校（歯科衛生学科）一般2期・社会人3期入学試験
- 3月19日 医療専門学校（歯科技工学科）一般3期・社会人4期入学試験  
保険診療に関する講習会（歯学部講堂）
- 3月20日 歯学部・薬学部後期一般・推薦・センター入学試験  
歯学部後期編入学試験
- 3月22日 大学院歯学研究科後期入学試験  
大学院薬学研究科後期入学試験
- 3月28日 矢巾キャンパス弓道場竣工式（矢巾キャンパス弓道場）
- 3月31日 定年退職者等辞令交付式（記念館10階会議室）



最終講義



矢巾キャンパス弓道場竣工式

## 10. 土地の増減

## [減少]

1	前九年土地の分筆による減少	△7.13㎡	0円
---	---------------	--------	----

## 11. 建物等の増減

(1)	建物	△1,800.37㎡	12,222,995円
-----	----	------------	-------------

## [増加]

1	いわてこどもケアセンター施設整備工事に伴う増価		44,100,000円
2	矢巾キャンパス弓道場新設工事	148.14㎡	24,375,891円
3	矢巾キャンパスクリニカルシミュレーションセンター改修工事に伴う増価		12,561,527円
4	矢巾キャンパス西講義実習棟3階歯学部スキルスラボ改修工事に伴う増価		672,117円
5	10号館地下1階リハビリテーション室改修工事に伴う増価		487,863円
6	10号館1階整形外科外来6診察室改修工事に伴う増価		215,597円

## [減少]

1	第二体育館取壊し	△1,015.84㎡	△51,630,000円
2	元分院看護婦寄宿舍取壊し	△654.60㎡	△14,460,000円
3	第二医大寮取壊し	△278.07㎡	△4,100,000円

(2)	建物附属設備		375,583,295円
-----	--------	--	--------------

## [主な増加]

1	矢巾キャンパス西講義実習棟3階歯学部スキルスラボ電気設備工事		177,037,025円
2	いわて東北メディカル・メガバンク機構事業実施施設改修工事		57,873,941円
3	いわてこどもケアセンター施設整備工事		56,763,000円
4	いわてこどもケアセンター電気設備工事		33,946,500円
5	2号館防災センター防災監視盤更新工事		16,406,968円
6	矢巾キャンパスクリニカルシミュレーションセンター改修工事		12,680,295円
7	矢巾キャンパス弓道場新設工事		5,618,688円
8	周産期医療向けネットワーク工事		4,065,390円
9	矢巾キャンパス東研究棟医学教育講座設置改修工事		1,821,375円
10	こころのケア相談記録データベースシステムラック設置工事		933,450円

## [減少]

1	第二体育館取壊しに伴う除却		420,000円
2	第二医大寮取壊しに伴う除却		238,700円
3	元分院看護婦寄宿舍取壊しに伴う除却		103,575円

(3)	構築物		20,407,245円
-----	-----	--	-------------

## [増加]

1	矢巾キャンパス弓道場新設工事		11,441,495円
2	本町駐車場整備工事		11,025,000円
3	薬学部卒業生記念園名版設置		399,000円
4	ニュートンのリンゴの木 1本		207,750円

## [減少]

1	第二体育館取壊しに伴う除却		△1,430,000円
2	上田馬術場取壊しに伴う除却		△1,236,000円

## 12. 取得した主な機器備品

## (1) 医学部 894,424,006円

1	検体データ管理システム	1式
2	サテライト文書管理システム	1式
3	テレカンファランスシステム	1式
4	定型解析サーバー	1式
5	心臓専用SPECTシステム	1式
6	7テスラMR950 8チャンネルpTxアップグレード装置	1式
7	電界放出形走査電子顕微鏡	1式
8	超音波診断装置	1式
9	4D超音波診断装置	1式
10	シュミレーション監視カメラ録画システム	1式
11	開発サーバーB	1式
12	光干渉断層計	5式
13	匿名化管理室システム	1式
14	超音波画像診断装置	1式
15	公開サーバー 他	1式

## (2) 歯学部 186,002,821円

1	ファントム実習机	6式
2	矢巾キャンパス西講義実習室映像音響設備	1式
3	教務システム(全学利用)	1式
4	セレックACオムニカム	1式
5	生体情報モニター	1式
6	アンビュラトリ・トレーナ	1式
7	生理学習システム	1式
8	歯科用ユニット トリートメントセンター	1式
9	歯科用ユニット 大学型特別仕様	1式
10	歯科用ユニット スマイリー	2式
11	振動刃マイクロトーム	1式
12	歯科ユニット ノバセリオ足折れ1型	1式
13	マイクロスコープ ブライトビジョン 他	1式

## (3) 薬学部 42,592,673円

1	クロマトグラフィーシステム	1式
2	教務システム(全学利用)	1式
3	デジタルマイクロスコープ	1式
4	高密度HPC計算機	1式
5	リアルタイムPCR装置	1式
6	高速液体クロマトグラフ 他	1式

## (4) 共通教育センター 3,678,030円

1	マイクロプレートリーダー	1式
2	サーマルサイクラー	1式
3	高感度DCアンプ 他	1式

## (5) 大学附属病院(医科) 1,261,374,071円

1	da Vinci Si サージカルシステム	1式
2	放射線照射装置	1式
3	臨床検査システム	1式

4	生化学自動分析装置	1式
5	生化学検体搬送システム	1式
6	手術用顕微鏡	1式
7	内視鏡手術機器	1式
8	4D超音波診断装置	1式
9	自動採血管準備システム	1式
10	生化学+HbA1c分析装置	1式
11	内視鏡システムVPP	1式
12	外科用X線テレビ装置	1式
13	超音波診断装置Voluson S8	1式
14	超音波診断装置Prosound F75	1式
15	自動洗浄・除染・乾燥装置	1式
16	総合血液学検査・自動塗沫標本作製装置	2式
17	超音波診断装置	1式
18	バーサバルスセレクト 他	1式

## (6) 歯科医療センター 6,005,475円

1	グライドスコープコバルトAVL喉頭鏡システム	1式
2	カラーデジタル複合機 DocuCentre 他	1式

## (7) 岩手県高度救命救急センター 50,059,275円

1	生体情報モニタシステム	1式
2	個人用透析装置	2式
3	セントラルモニター	1式
4	クリティカルケアモニター 他	1式

## (8) 循環器医療センター 25,112,903円

1	多機能電子スパイロメーター	1式
2	全身麻酔器	1式
3	人工臍臓	1式
4	生体情報モニタ用集中受信機 他	1式

## (9) 附属花巻温泉病院 14,323,170円

1	解析付心電計	1式
2	カラー複合機	1式
3	血圧脈波検査装置	1式
4	自動食器洗浄器 他	1式

## (10) 附属PET・リニアック先端医療センター 940,590円

1	カラー複合機	1式
---	--------	----

## (11) 医療専門学校歯科技工学科 111,300円

1	アクアマラソン(加熱重合器)	1式
---	----------------	----

## (12) 法人 7,289,572円

1	ネットワーク管理用サーバ	1式
2	不正侵入防止システム装置 他	1式

総額2,491,913,886円の機器備品を取得しました。

## 1 3. 国庫補助金および地方公共団体等からの補助金等

(単位:円)

(1) 国庫補助金	3,635,608,387
1 私立大学等経常費補助金(日本私立学校振興・共済事業団)	2,150,522,000
2 次世代医療研究開発拠点形成事業費補助金(文部科学省)	1,062,041,000
3 大学改革推進等補助金(大学等における地域復興のためのセンター的機能整備事業)(文部科学省)	170,342,000
4 私立学校施設整備費補助金(文部科学省)	95,690,000
5 大学改革推進等(大学病院における医師等の勤務環境の改善のための人員の雇用)補助金(文部科学省)	38,570,000
6 私立学校施設整備費補助金(文部科学省)	20,080,000
7 研究拠点形成等補助金(先進的医療イノベーション人材養成事業「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」)(文部科学省)	20,000,000
8 大学改革推進等補助金(がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン)(文部科学省)	980,750
9 私立大学等研究設備整備費等補助金(文部科学省)	5,915,000
10 大学改革推進等(大学間連携共同教育推進事業)補助金(文部科学省)	1,130,637
11 臨床研修費等補助金(歯科医師)(厚生労働省)	46,788,000
12 臨床研修費等補助金(医師)(厚生労働省)	19,084,000
13 チーム医療推進事業(チーム医療・在宅医療推進のための看護業務の安全性等検証事業)補助金(厚生労働省)	1,265,000
14 (仮)岩手医科大学新病院エネルギーセンター施設整備事業補助金(経済産業省)	3,200,000
(2) 地方公共団体補助金等	2,022,917,984
1 教育研究費負担金(岩手県)	225,000,000
2 医療提供体制推進事業費補助金(ドクターヘリ運航事業)(岩手県)	208,684,000
3 医療提供体制推進事業費補助金(救命救急センター運営事業)(岩手県)	202,618,000
4 革新的医療機器等開発事業補助金(岩手県)	196,511,000
5 周産期母子医療センター運営費補助金(岩手県)	79,282,000
6 周産期臨床技術修練設備整備費補助金(岩手県)	69,728,000
7 岩手県医療局助成金(岩手県)	60,000,000
8 岩手県高度救命救急センター設備整備費補助金(岩手県)	50,000,000
9 岩手県高度救命救急センター運営費補助金(岩手県)	40,000,000
10 周産期超音波画像伝送システム導入整備事業費補助金(岩手県)	43,671,000
11 がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金(岩手県)	21,000,000
12 地域医療研究費補助金(岩手県)	20,000,000
13 自殺対策緊急強化事業費補助金(岩手県)	15,724,660
14 周産期医療施設設備整備費補助金(岩手県)	11,200,000
15 小児医療施設設備整備費補助金(岩手県)	11,172,000
16 救急勤務医支援事業補助金(岩手県)	4,670,000
17 私立専修学校運営費補助金(岩手県)	3,331,000
18 臨床修練事業費補助金(岩手県)	2,282,000
19 産科医等確保支援事業補助金(岩手県)	2,226,000
20 院内保育所運営事業補助金(岩手県)	2,179,000
21 院内保育所夜間運営事業補助金(岩手県)	62,000
22 岩手県認定看護師育成支援事業費補助金(岩手県)	1,800,000
23 新人看護職員研修事業費補助金(岩手県)	1,742,000
24 周産期電子カルテ導入整備事業費補助金(岩手県)	1,680,000
25 認定看護師養成研修事業補助金(岩手県)	1,666,000

26	女性医師就労環境改善事業補助金(岩手県)	1,377,000
27	新生児医療担当医確保支援事業補助金(岩手県)	876,000
28	私立学校被災児童生徒等就学支援事業費補助金(岩手県)	750,000
29	防災訓練等参加支援事業費補助金(岩手県)	362,000
30	病院群輪番制病院運営事業費補助金(盛岡市)	6,109,440
31	小児救急医療支援事業費補助金(盛岡市)	4,037,330
32	小児救急医療受入態勢整備事業費補助金(盛岡市)	1,488,440
33	救急医療確保支援事業補助金(花巻市)	20,000,000
34	病院群輪番制病院運営事業費補助金(花巻市)	5,625,780
35	有害鳥獣対策事業補助金(花巻市)	39,690
36	市民公開講座事業費補助金(矢巾町)	50,000
37	岩手県こころのケアセンター等設置運営業務委託料(岩手県)	408,387,733
38	いわてこどもケアセンター設置運営業務委託料(岩手県)	184,778,030
39	精神科救急医療施設身体合併症対応施設事業委託料(岩手県)	25,050,220
40	精神科救急医療施設常時対応施設事業委託料(岩手県)	16,543,500
41	岩手県周産期救急搬送コーディネーター事業委託料(岩手県)	10,893,078
42	岩手県地域医療支援センター業務委託料(岩手県)	10,269,414
43	岩手県認知症疾患医療センター運営事業委託料(岩手県)	8,468,250
44	岩手県肝疾患相談センター運営事業委託料(岩手県)	7,401,000
45	岩手県心身障がい者(児)歯科診療事業委託料(岩手県)	6,629,480
46	岩手県重症難病患者入院施設連絡協議会設置委託料(岩手県)	6,128,000
47	災害時実践力強化事業委託料	5,990,980
48	不妊専門相談センター事業委託料(岩手県)	5,335,000
49	小児救急医療遠隔支援システム運営業務委託料(岩手県)	4,200,000
50	岩手県予防接種センター機能推進事業委託料(岩手県)	2,008,000
51	胎児における先天性心疾患診断の超音波画像による連携体制検討事業委託料(岩手県)	1,994,785
52	岩手県在宅重症難病患者一時入院事業委託料(岩手県)	833,000
53	エイズ診療に係る医療・介護従事者等研修事業委託料(岩手県)	448,000
54	岩手県臨床研修スケジュール管理システム運営業務委託料(岩手県)	288,015
55	エイズ治療中核拠点病院カウンセラー設置事業委託料(岩手県)	222,000
56	循環器病診療施設情報ネットワークシステム運営業務委託料(岩手県)	105,159



ドクターヘリ運行事業



いわてこどもケアセンター

## II 人事の概要

### 1. 主な役職人事

#### 新任

薬学部長	前田正知	(平成25年4月1日付)
共通教育センター長	祖父江憲治	(平成25年4月1日付)
キャリア支援センター長	上原至雅	(平成25年4月1日付)
健康管理センター長	黒坂大次郎	(平成25年4月1日付)
附属病院副院長	杉山徹	(平成25年4月1日付)
学生副部長	松政正俊	(平成25年4月1日付)
リエゾンセンター長	佐々木真理	(平成25年4月1日付)

#### 再任

副学長	祖父江憲治	(平成25年4月1日付)
歯学部長	三浦廣行	(平成25年4月1日付)
附属花巻温泉病院長	猪又義男	(平成25年4月1日付)
岩手県高度救命救急センター長	遠藤重厚	(平成25年4月1日付)
薬学部附属薬用植物園長	藤井勲	(平成25年4月1日付)
薬学部附属薬用植物副園長	林宏明	(平成25年4月1日付)
総合情報センター長	澤井高志	(平成25年4月1日付)
学生副部長	佐塚泰之	(平成25年4月1日付)

### 2. 主な教職員人事

#### 昇任・任用

薬学部臨床薬剤学講座	教授	工藤賢三	(平成25年4月1日付)
共通教育センター情報科学科数学分野	教授	江尻正一	(平成25年4月1日付)
医学部高気圧環境医学科	特任教授	別府高明	(平成25年4月1日付)
医学部内科学講座消化器内科肝臓分野	教授	滝川康裕	(平成25年9月1日付)
医学部内科学講座消化器内科消化管分野	教授	松本主之	(平成25年9月1日付)
医学部内科学講座糖尿病・代謝内科分野	教授	石垣泰	(平成25年9月1日付)
医学部整形外科学講座	教授	土井田稔	(平成25年9月1日付)
生化学講座分子医化学分野	教授	古山和道	(平成25年9月1日付)
医学部放射線医学講座	教授	中村隆二	(平成25年10月1日付)
医学教育学講座	教授	佐藤洋一	(平成25年10月1日付)
医学部小児科学講座	教授	小山耕太郎	(平成26年1月1日付)
医学部緩和医療学科	特任教授	木村祐輔	(平成26年1月1日付)
医学部放射線腫瘍学科	教授	有賀久哲	(平成26年2月1日付)

#### 退職

医学部泌尿器科学講座	教授	藤岡知昭	(平成26年3月31日付)
微生物学講座感染症学・免疫学分野	教授	佐藤成大	(平成26年3月31日付)
病理学講座先進機能病理学分野	教授	澤井高志	(平成26年3月31日付)
超微形態科学研究部門	教授	遠山稿二郎	(平成26年3月31日付)

### 3. 職員総数

職員総数は、年度当初2,608名であり、年度間の採用者数は271名（内4月1日付採用者221名）、退職者数は215名でした。



### Ⅲ 学事の概要

#### 5. その他の補助金等

11件

128,509,900円

##### (1) 文部科学省

- ①科学技術試験研究委託事業（リーディングプロジェクト）
- ②科学技術試験研究委託事業
- ③研究開発施設共用等促進費補助金（シーズB）
- ④ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
- ⑤二国間交流事業

##### (2) 独立行政法人科学技術振興機構（JST）

- ①復興促進プログラム（A-STEP）
- ②A-STEPハイリスク挑戦タイプ（復興促進型）
- ③復興促進プログラム（マッチング促進）

##### (3) 財団法人国際協力医学研究振興財団

- ①戦略的アウトカム研究策定に関する研究「糖尿病予防のための戦略研究J-DOIT3

##### (4) 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）

- ①IT融合による新社会システムの開発・実証プロジェクト

#### 6. 解剖体慰霊祭および解剖体数

解剖体慰霊祭を平成25年6月22日（土）に矢巾キャンパス大堀記念講堂で行いました。

(1) 慰霊祭の対象者数	病理解剖	14霊	正常解剖	64霊
(2) 本年度の解剖体数	病理解剖	14霊	正常解剖	50霊
(3) 正常解剖用収集体数		60体		

#### 7. 白寿会員数

##### (1) 会員数（生存者）

1,348人（うち本年度入会者100人）

##### (2) 献体者延数

1,312人（うち本年度献体者60人）

#### 8. 海外出張者数（延べ人数）

##### 総延人数

医学部	179人
歯学部	51人
薬学部	14人
共通教育センター	4人

#### 9. 国家試験成績

##### 第108回医師国家試験

（平成26年2月8日～10日 実施）

受験者103名、合格者91名、合格率88.3%、全国平均90.6%

（平成26年3月18日 発表）

##### 第107回歯科医師国家試験

（平成26年2月1日、2日 実施）

受験者96名、合格者46名、合格率47.9%、全国平均63.3%

（平成26年3月18日 発表）

##### 第99回薬剤師国家試験

（平成26年3月1日、2日 実施）

受験者158名、合格者87名、合格率55.06%、全国平均60.84%

（平成26年3月31日 発表）

##### 平成26年岩手県歯科技工士国家試験

（平成26年2月4日、5日 実施）

受験者16名、合格者16名、合格率100.0%

（平成26年3月7日 発表）

##### 第23回歯科衛生士国家試験

（平成26年3月2日 実施）

受験者39名、合格者39名、合格率100.0%、全国平均97.1%

（平成26年3月27日 発表）

## IV 附属病院の概要

## 1. 患者数

区 分		患者数 (人)		一日平均 (人)			
		平成24年度	平成25年度	平成24年度	平成25年度		
入院患者	附属病院	附属病院 (医科)	268,032	267,683	734	733	
		高度救命救急センター	18,850	17,930	52	49	
		循環器医療センター	36,958	37,718	101	103	
		歯科医療センター	8,836	9,456	24	26	
		小 計	332,676	332,787	911	911	
	附属花巻温泉病院	46,520	43,485	127	119		
	合 計	379,196	376,272	1,038	1,030		
外来患者	附属病院	附属病院 (医科) <small>※いわてこどもケアセンター含む</small>	新来	32,202	31,727	121	119
			再来	365,214	368,200	1,373	1,384
			計	397,416	399,927	1,494	1,503
		高度救命救急センター	3,346	3,486	13	13	
		循環器医療センター	新来	926	1,054	4	4
			再来	13,764	16,425	52	62
	計		14,690	17,479	56	66	
	歯科医療センター	新来	8,166	8,325	31	31	
		再来	102,750	105,533	386	397	
		計	110,916	113,858	417	428	
		小 計	526,368	534,750	1,980	2,010	
	附属花巻温泉病院	新来	2,693	2,560	10	10	
		再来	35,321	33,639	133	126	
		計	38,014	36,199	143	136	
	附属PET・リニアック 先端医療センター	新来	2,227	2,380	9	9	
再来		4,594	5,730	17	21		
計		6,821	8,110	26	30		
	合 計	571,203	579,059	2,149	2,176		

入院患者数は在院患者数(24時現在の患者数)に退院患者数を加算した延べ患者数である。  
外来患者数には入院者外来数は含まない。

## 2. 救急患者取扱件数

区 分		平成24年度	平成25年度
附属病院	附属病院 (医科)	23,157	23,021
	高度救命救急センター	3,255	3,311
	循環器医療センター	267	245
	歯科医療センター	987	927
	小 計	27,666	27,504
附属花巻温泉病院	923	827	
	合 計	28,589	28,331

## 3. 分娩件数

平成24年度	416
平成25年度	391

## 4. 手術件数および死亡者数

区 分		手術件数		死亡者数	
		平成24年度	平成25年度	平成24年度	平成25年度
附属病院	附属病院 (医科)	7,951	8,104	245	226
	高度救命救急センター	296	363	112	119
	循環器医療センター	535	561	47	34
	歯科医療センター	363	325	3	3
	小 計	9,145	9,353	407	382
附属花巻温泉病院	714	654	70	50	
	合 計	9,859	10,007	477	432

## 5. アイバンク登録者数

登録者	10,693 人	(うち本年度登録者	52人)
角膜提供者	1,063 人	(うち本年度提供者	19人)
被角膜移植者	1,316 人	(うち本年度被移植者	42人)

## V 財務の概要

社会保障と税の一体改革に関連した消費税の段階的増税などにより、本学の附属病院移転計画を含めた財政への影響が懸念される中、財政基盤の更なる強化に努めなければなりません。

このような環境下において、本学は更なる教育・研究・医療の活性化と質的向上を目指し、各事業を推進しています。主に、矢巾キャンパスに歯学部臨床基礎実習室を整備し、医療関係では中央臨床検査部の機器更新や手術用ロボット等の導入を行いました。また、災害復興関連事業では、従前からの事業に加え、新たにいわてこどもケアセンターを開設し、多様な事業を推進しました。

平成25年度消費収支決算では、医療収入などが増加しましたが、反面、人件費、医療経費及び業務委託費などの増加に伴い19億1,735万円の支出超過額を計上しました。

### 1. 消費収支

#### (1) 消費収入

消費収入の合計額445億4,607万円は、前年度比22億8,083万円(5.4%)増加、予算比では6億1,968万円(1.41%)上回りました。

- ① 学生生徒等納付金81億4,126万円は、前年度比2億7,855万円(3.5%)増加しました。主な増加要因は、医学部定員増の学年進行によるものです。

各学部等の内訳は次のとおりです。

	医学部	歯学部	薬学部	医療専門学校	計
授業料	19億179万円	9億9,316万円	12億2,951万円	7,185万円	41億9,631万円
入学金	1億7,900万円	4,940万円	7,075万円	1,450万円	3億1,365万円
実験実習費	3億6,541万円	9,404万円	1億7,055万円	3,660万円	6億6,660万円
教育充実費	10億8,260万円	3億7,320万円	—	—	14億5,580万円
施設整備費	7億4,480万円	3億8,530万円	3億7,880万円	—	15億890万円
計	42億7,360万円	18億9,510万円	18億4,961万円	1億2,295万円	81億4,126万円

- ② 医療収入321億9,101万円は、前年度比9億5,399万円(3.1%)増加しました。

附属病院医科の医療収入は、前年度比9億9,953万円(4.3%)の増加、歯科医療センターは6,234万円(5.5%)の増加、循環器医療センターは1億17万円(2.1%)の減少、花巻温泉病院は6,203万円(4.0%)の減少、PET・リニアック先端医療センターは5,432万円(17.5%)の増加となりました。病院別の医療収入内訳は次のとおりです。

	附属病院(医科)	歯科医療センター	循環器医療センター	花巻温泉病院	PET・リニアック 先端医療センター	計
入院収入	171億2,174万円	3億9,401万円	44億2,786万円	11億3,947万円	—	230億8,308万円
外来収入	70億7,752万円	7億9,615万円	2億6,205万円	3億3,462万円	3億6,392万円	88億3,426万円
その他の 医療収入	2億4,219万円	448万円	1,473万円	1,161万円	66万円	2億7,367万円
計	244億4,145万円	11億9,464万円	47億464万円	14億8,570万円	3億6,458万円	321億9,101万円

③ 補助金合計額は、49億5,255万円の前年度比1億3,867万円(2.7%)減少しました。

私立大学等経常費補助金21億5,052万円は、前年度比1億131万円(4.9%)増加、その他の国庫補助金では、次世代医療研究開発拠点形成事業費補助金(いわて東北メディカル・メガバンク機構)10億6,204万円、大学改革推進等補助金(災害時地域医療支援教育センター)1億7,034万円、私立学校施設整備費補助金(歯学部)9,569万円、医師臨床研修費補助金1,908万円、歯科医師臨床研修費補助金4,678万円等で合計14億8,509万円でした。また、地方公共団体補助金は、ドクターヘリ運航事業費補助金2億868万円、革新的医療機器等開発事業費補助金1億9,651万円等で合計13億1,694万円となり、前年度比3億9,982万円(23.3%)減少しました。

## (2) 消費支出

消費支出の合計額464億6,342万円は、前年度比24億3,520万円(5.5%)増加、予算比では6億6,848万円(1.5%)上回りました。

① 人件費208億5,397万円は、前年度比4億5,526万円(2.2%)増加しました。

給与、賞与、所定福利費の合計187億5,768万円は、前年度比4億9,099万円(2.7%)増加し、退職金と退職給与引当金繰入額、退職給与引当金特別繰入額の合計20億6,543万円は、前年度比3,573万円(1.7%)減少しました。

② 医療経費130億404万円は、前年度比7億1,901万円(5.9%)増加しました。

医薬品費は、前年度比5億55万円(7.7%)の増加、医療材料費は2億1,477万円(3.8%)の増加、給食材料費は369万円(1.7%)増加しました。

医療収入に対する医療経費割合は40.4%となり、前年度の39.3%を1.1%上回りました。

病院別の医療経費内訳は次のとおりです。

	附属病院(医科)	歯科医療センター	循環器医療センター	花巻温泉病院	PET・リニアック 先端医療センター	計
医薬品費 (対医療収入比)	61億699万円 (25.0%)	3,203万円 (2.7%)	6億4,319万円 (13.7%)	1億8,660万円 (12.6%)	26万円 (0.1%)	69億6,907万円 (21.7%)
医療材料費 (対医療収入比)	37億3,570万円 (15.3%)	1億8,842万円 (15.8%)	15億8,436万円 (33.7%)	1億8,659万円 (12.5%)	1億1,511万円 (31.5%)	58億1,018万円 (18.0%)
給食材料費 (対医療収入比)	1億6,866万円 (0.7%)	512万円 (0.4%)	2,407万円 (0.5%)	2,694万円 (1.8%)	—	2億2,479万円 (0.7%)
計 (対医療収入比)	100億1,135万円 (41.0%)	2億2,557万円 (18.9%)	22億5,162万円 (47.9%)	4億13万円 (26.9%)	1億1,537万円 (31.6%)	130億404万円 (40.4%)

- ③ 光熱水費は、重油料 4 億 1,524 万円、ガス料 2,222 万円、電気料 5 億 6,668 万円、水道料 1 億 8,787 万円、合計 11 億 9,201 万円となり前年度比 9,902 万円 (9.1%) 増加しました。
- ④ 修繕費は、施設修繕費 2 億 4,820 万円、機器備品修繕費 2 億 4,295 万円、合計 4 億 9,115 万円となり前年度比 1,665 万円 (3.5%) 増加しました。
- ⑤ 消耗品費 10 億 5,878 万円は、前年度比 7,431 万円 (7.5%) 増加しました。
- ⑥ 印刷製本費 1 億 4,181 万円は、前年度比 1,097 万円 (8.4%) 増加しました。
- ⑦ 業務委託費 33 億 6,336 万円は、前年度比 4 億 2,044 万円 (14.3%) 増加しました。  
部門別では、附属病院医科 15 億 7,157 万円、歯科医療センター 1 億 101 万円、循環器医療センター 3 億 988 万円、花巻温泉病院 1 億 4,029 万円、その他 12 億 4,061 万円です。
- ⑧ 公租公課 1 億 1,220 万円は、消費税 6,983 万円、法人税 2,049 万円、事業税 928 万円、固定資産税・都市計画税 1,068 万円等です。
- ⑨ 学生福利費 2,763 万円は、学友会館諸経費 1,359 万円、その他健康診断経費・予防接種経費等です。
- ⑩ 職員福利費 1 億 5,670 万円は、健康診断諸経費 2,982 万円、保育園運営管理委託料 1,838 万円等です。
- ⑪ 減価償却額 36 億 9,004 万円は、前年度より 3 億 8,142 万円増加しました。
- ⑫ 資産処分差額 1 億 4,959 万円は、耐用年数が経過した資産未償却額の除却等です。

## 2. 資本収支

### (1) 資産の部

- ① 施設関係 4 億 8,994 万円は、建物 4 億 5,876 万円、構築物 2,307 万円、建設仮勘定 811 万円です。
- ② 設備関係 25 億 993 万円は、教育研究用機器備品 24 億 8,462 万円等です。
- ③ 施設拡充引当特定資産として 45 億円を積み立てました。
- ④ 貯蔵品残高は、年度末に棚卸を行い調査した在庫分であり、医薬品・医療材料 7 億 106 万円、歯科貴金属 861 万円、合計 7 億 967 万円です。

### (2) 負債、基本金、消費収支差額の部

- ① 前受金残高 15 億 5,512 万円は、平成 26 年度入学生の学生生徒等納付金等です。
- ② 預り金残高 6 億 3,387 万円は、源泉所得税 5,573 万円、縣市町村民税 1 億 201 万円、私学共済掛金 1 億 1,385 万円等です。
- ③ 基本金は 59 億 7,028 万円を組入れし、1,006 億 1,271 万円となりました。
- ④ 消費支出超過額 19 億 1,735 万円と前年度繰越消費支出超過額 172 億 9,526 万円を合計した翌年度繰越消費支出超過額は、192 億 1,261 万円となりました。
- ⑤ 自己資金（基本金＋翌年度繰越消費支出超過額）は、前年度より 40 億 5,293 万円増加し、814 億 10 万円となりました。  
平成 25 年度末現在で作成する財産目録純資産額（資産総額－負債総額）は、814 億 10 万円です。

## 平成25年度 消費収支計算書

## &lt;収入の部&gt;

## &lt;支出の部&gt;

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 学生生徒等納付金	8,141,261	1. 人 件 費	20,853,978
(1) 授業料	4,196,312	(1) 教員人件費	5,696,948
(2) 入学金	313,650	(2) 職員人件費	13,060,737
(3) 実験実習費	666,599	(3) 役員報酬	30,860
(4) 教育充実費	1,455,800	(4) 退職金	151,173
(5) 施設設備費	1,508,900	(5) 退職給与引当金繰入額	1,097,260
2. 手 数 料	226,323	(6) 退職給与引当金特別繰入額	817,000
3. 医 療 収 入	32,191,017	2. 諸 経 費	25,609,447
(1) 入院収入	23,083,081	(1) 医療経費	13,004,045
(2) 外来収入	8,834,260	(2) 消耗品費	1,058,788
(3) その他の医療収入	273,676	(3) 光熱水費	1,192,018
4. 寄 付 金	2,576,135	(4) 旅費	279,715
(1) 特別寄付金	1,325,050	(5) 印刷製本費	141,812
(2) 一般寄付金	1,141,191	(6) 通信費	67,660
(3) 現物寄付金	109,894	(7) 交通運搬費	137,683
5. 補 助 金	4,952,552	(8) 洗濯費	78,091
(1) 経常費補助金	2,150,522	(9) 修繕費	491,154
(2) その他の国庫補助金	1,485,086	(10) 諸会費	98,487
(3) 地方公共団体補助金	1,316,944	(11) 賃借料	380,861
6. 資 産 運 用 収 入	213,682	(12) 業務委託費	3,363,360
7. 事 業 収 入	1,459,005	(13) 福利費	184,338
8. 雑 収 入	756,382	(14) 減価償却額	3,690,046
		(15) 公租公課	112,209
帰 属 収 入 合 計	50,516,357	(16) 資産処分差額	149,591
基 本 金 組 入 額 合 計	△ 5,970,284	(17) その他	1,179,589
消 費 収 入 の 部 合 計	44,546,073	消 費 支 出 の 部 合 計	46,463,425
当 年 度 消 費 支 出 超 過 額	1,917,352		

平成25年度 資金収支計算書

＜収入の部＞		＜支出の部＞		(単位：千円)
科 目	金 額	科 目	金 額	
1. 学生生徒等納付金収入	8,141,261	1. 人 件 費 支 出	20,220,809	
2. 手 数 料 収 入	226,323	(1) 教員人件費支出	5,696,948	
3. 寄 付 金 収 入	2,466,240	(2) 職員人件費支出	13,060,737	
(1) 特別寄付金収入	1,325,050	(3) 役員報酬支出	30,860	
(2) 一般寄付金収入	1,141,190	(4) 退職金支出	1,432,264	
4. 補 助 金 収 入	4,952,552	2. 諸 経 費 支 出	22,159,039	
(1) 国庫補助金収入	3,635,608	(1) 医療経費支出	13,424,972	
(2) 地方公共団体補助金収入	1,316,944	(2) 一般教育研究経費支出	6,818,513	
5. 資 産 運 用 収 入	213,682	(3) 管理経費支出	1,915,554	
6. 事 業 収 入	1,459,005	3. 施 設 関 係 支 出	489,943	
7. 医 療 収 入	32,191,017	(1) 建物支出	458,759	
8. 雑 収 入	756,382	(2) 構築物支出	23,073	
9. 前 受 金 収 入	1,555,123	(3) 建設仮勘定支出	8,111	
10. そ の 他 の 収 入	10,328,451	4. 設 備 関 係 支 出	2,509,932	
(1) 施設拡充引当特定資産からの繰入収入	1,524,577	(1) 機器備品支出	2,484,624	
(2) 前期末未収入金収入	8,151,734	(2) その他の設備関係支出	25,308	
(3) 預り金受入等収入	652,140	5. 資 産 運 用 支 出	4,500,100	
11. 資金収入調整勘定	△ 8,970,870	6. そ の 他 の 支 出	5,746,241	
12. 前年度繰越支払資金	12,989,973	(1) 前期末未払金支払支出	5,058,742	
		(2) 預り金支払等支出	687,499	
		7. 資金支出調整勘定	△ 4,096,833	
		8. 次年度繰越支払資金	14,779,908	
収 入 の 部 合 計	66,309,139	支 出 の 部 合 計	66,309,139	

## 貸借対照表

平成 26 年 3 月 31 日

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	本年度末	科 目	本年度末
固定資産	72,484,894	固定負債	8,504,692
有形固定資産	55,560,316	退職給与引当金	7,930,070
土地	9,849,248	長期未払金	574,622
建物	31,072,853	流動負債	5,676,484
構築物	1,169,685	未払金	3,487,482
教育研究用機器備品	9,969,244	業者未払金	2,427,018
その他の機器備品	108,494	その他の未払金	1,060,464
図書	2,906,487	前受金	1,555,124
車輛	22,347	授業料	547,165
建設仮勘定	461,958	入学金	312,050
その他の固定資産	16,924,578	実験実習費	77,708
電話加入権	6,773	教育充実費	413,400
保証金・預託金	1,709	施設整備費	187,800
有価証券	51,540	その他の前受金	17,001
施設利用権	7,648	預り金	633,878
奨学金	2,400	源泉徴収所得税	55,737
ソフトウェア	10,721	県市町村民税	102,014
施設拡充引当特定資産	10,773,707	私学共済掛金	113,853
退職給与引当特定資産	5,670,000	その他の預り金	362,274
第 3 号基本金引当資産	400,080	負債の部合計	14,181,176
流動資産	23,096,386	基本金および消費収支差額の部	
現金預金	14,779,908	基本金	100,612,717
未収入金	7,485,293	翌年度繰越消費支出超過額	△ 19,212,613
貯蔵品	709,675	基本金および消費支出差額の部合計	81,400,104
前払金	99,939		
仮払金	21,571		
資 産 の 部 合 計	95,581,280	負債・基本金・消費収支差額の部合計	95,581,280

注記 ・ 退職給与引当金の額の算定は、次のとおりです。

期末要支給額 13,344,275,903 円の 100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額を計上しています。

なお、「退職給与引当金の計上等に係る会計方針の統一について」（平成 23 年 2 月 17 日付け 22 高私参第 11 号文部科学省高等教育局私学部参事官通知）に基づく変更時差異 8,174,360,323 円については、平成 23 年度から毎年度均等に繰り入れていきます（平成 32 年度までの 10 年間）。

- ・ 減価償却額の累計額の合計額 33,614,455,146 円
- ・ 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 1,366,035,515 円

医療収入内訳

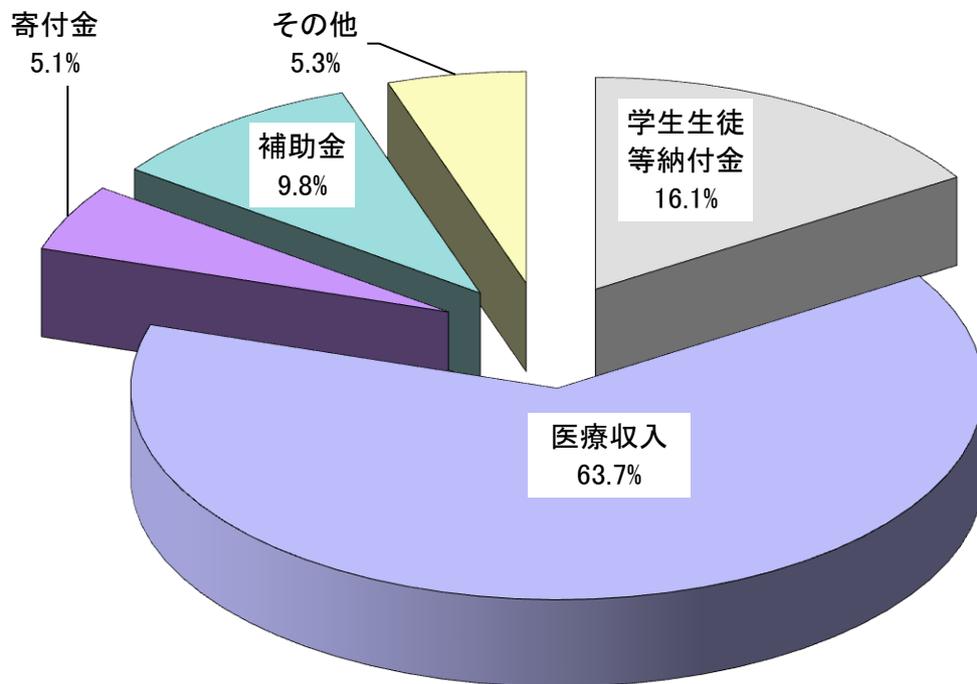
項 目			平成 24 年度決算	平成 25 年度決算
附属病院(医科)	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均 金 額 増 減 率	734 人 58,325 円 15,632,918 千円 -	733 人 60,001 円 16,061,184 千円 2.7 %
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均 金 額 増 減 率	1,494 人 15,896 円 6,317,298 千円 -	1,503 人 17,518 円 7,006,060 千円 10.9 %
歯科医療センター	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均 金 額 増 減 率	24 人 40,866 円 361,092 千円 -	26 人 41,668 円 394,010 千円 9.1 %
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均 金 額 増 減 率	417 人 6,910 円 766,544 千円 -	428 人 6,992 円 796,149 千円 3.9 %
循環器医療センター	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均 金 額 増 減 率	101 人 123,488 円 4,563,853 千円 -	103 人 117,394 円 4,427,862 千円 △ 3.0 %
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均 金 額 増 減 率	56 人 15,332 円 226,863 千円 -	66 人 14,992 円 262,052 千円 15.5 %
高度救命救急センター	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均 金 額 増 減 率	52 人 62,832 円 1,184,378 千円 -	49 人 59,150 円 1,060,558 千円 △ 10.5 %
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均 金 額 増 減 率	13 人 21,123 円 70,679 千円 -	13 人 20,498 円 71,455 千円 1.1 %
花巻温泉病院	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均 金 額 増 減 率	127 人 25,927 円 1,206,108 千円 -	119 人 26,204 円 1,139,468 千円 △ 5.5 %
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均 金 額 増 減 率	143 人 8,703 円 330,851 千円 -	136 人 9,244 円 334,621 千円 1.1 %
先端医療センター PETリリック	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均 金 額 増 減 率	26 人 45,434 円 309,908 千円 -	30 人 44,873 円 363,922 千円 17.4 %
医療収入合計			30,970,491 千円	31,917,341 千円
その他の医療収入			266,529 千円	273,676 千円
総 合 計			31,237,020 千円	32,191,017 千円

注1) 各病院の入院患者数は在院患者数(24時現在の患者数)に退院患者数を加算した延べ患者数です。

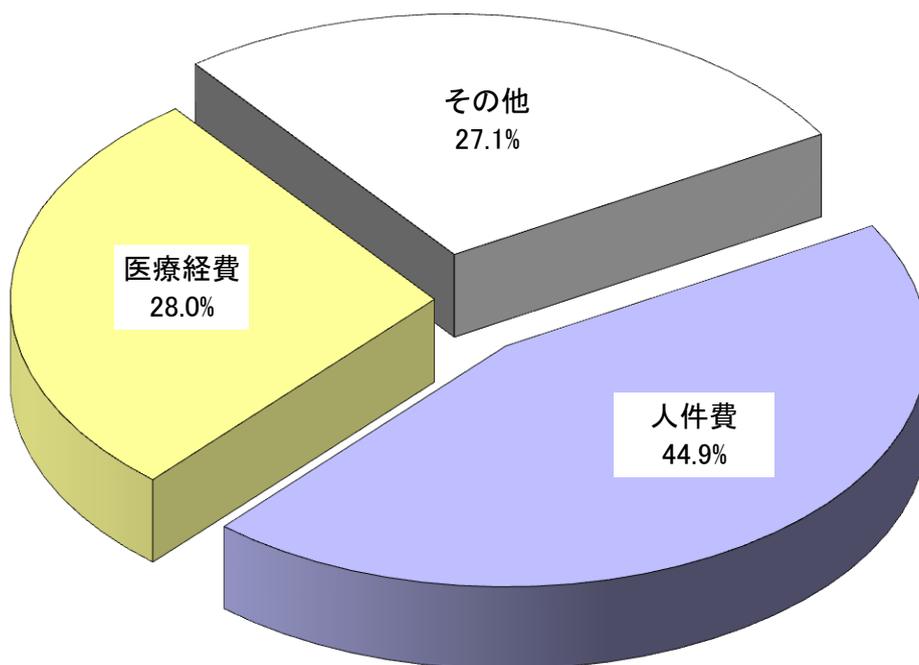
注2) 一人一日平均診療単価は審査過誤減削減後の診療単価です。

## 平成25年度 決算構成比率

## [帰属収入の部]



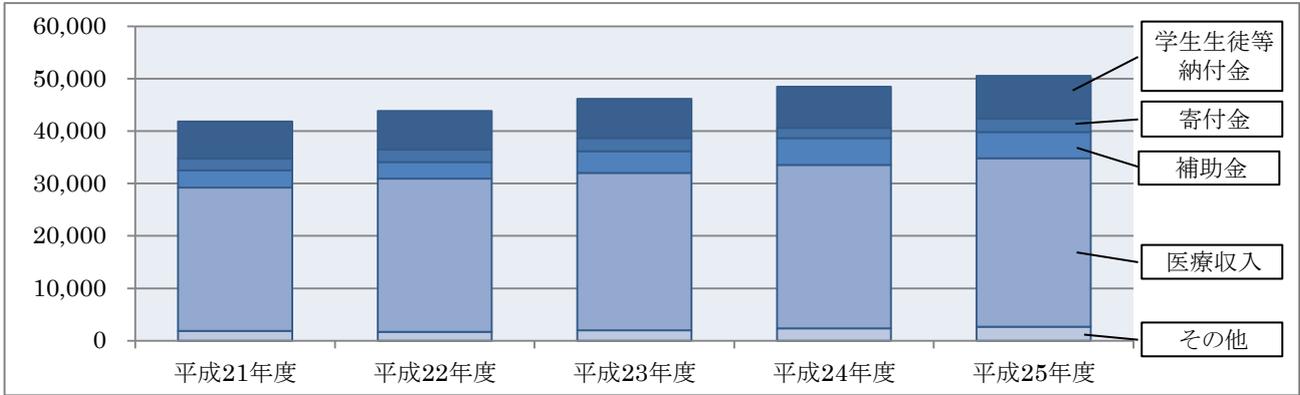
## [消費支出の部]



3. 経年比較

(1) 消費収支決算の推移

① 帰属収入の推移



<消費収入の部>

(単位: 百万円)

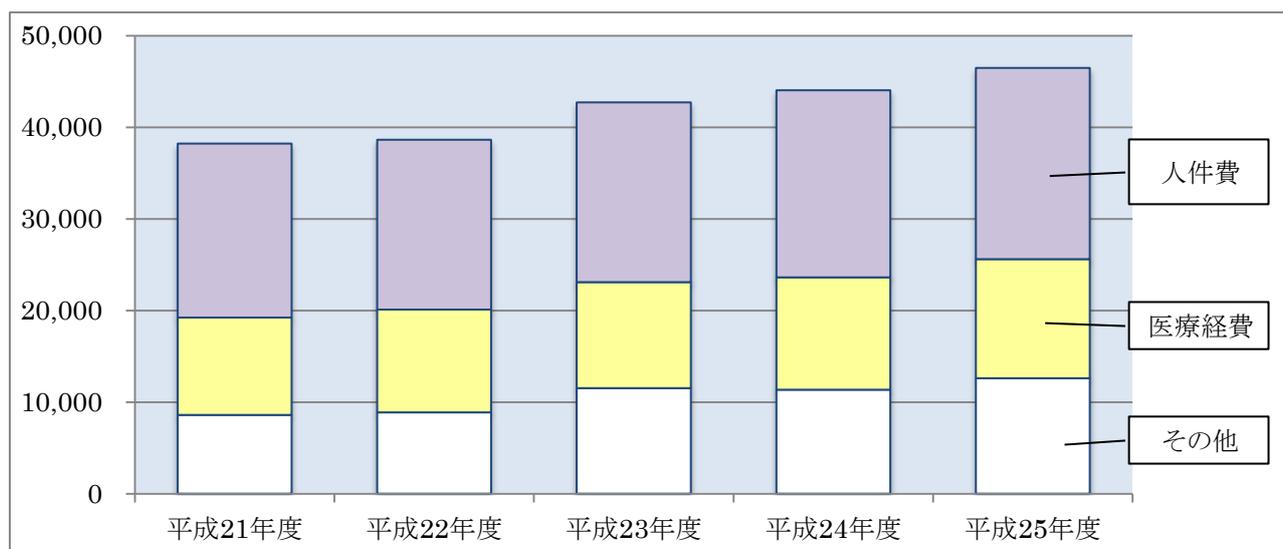
科目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
学生生徒等納付金	7,077	7,361	7,540	7,862	8,141
手数料	172	182	187	177	226
寄付金	2,227	2,404	2,459	1,918	2,576
補助金	3,287	3,131	4,154	5,091	4,952
国庫補助金	2,510	2,135	2,974	3,370	3,635
地方公共団体補助金	776	996	1,176	1,716	1,316
その他補助金	1	0	3	3	0
資産運用収入	281	239	175	196	213
資産売却差額	8	0	0	0	0
事業収入	656	621	744	1,149	1,459
医療収入	27,335	29,230	30,040	31,237	32,191
雑収入	783	659	875	805	756
帰属収入合計	41,830	43,833	46,177	48,438	50,516
基本金組入額合計	△ 3,821	△ 6,775	△ 7,402	△ 6,173	△ 5,970
消費収入の部合計	38,009	37,057	38,775	42,265	44,546

※百万円未満切捨てのため、合計が計算上一致しない場合があります。次ページ以降同様となります。

【構成比率】

科目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
学生生徒等納付金	16.9%	16.8%	16.3%	16.2%	16.1%
手数料	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%
寄付金	5.3%	5.5%	5.3%	4.0%	5.1%
補助金	7.9%	7.1%	9.0%	10.5%	9.8%
国庫補助金	6.0%	4.9%	6.4%	7.0%	7.2%
地方公共団体補助金	1.9%	2.2%	2.6%	3.5%	2.6%
その他補助金	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資産運用収入	0.7%	0.6%	0.4%	0.4%	0.4%
資産売却差額	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業収入	1.6%	1.4%	1.6%	2.4%	2.9%
医療収入	65.3%	66.7%	65.1%	64.5%	63.7%
雑収入	1.8%	1.5%	1.9%	1.6%	1.5%
帰属収入合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## ②消費支出の推移



## 〈消費支出の部〉

(単位: 百万円)

科 目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
人件費	18,982	18,550	19,620	20,398	20,853
教育研究経費	17,607	18,446	21,097	21,632	23,403
医療経費	10,633	11,218	11,571	12,285	13,004
一般教育研究経費	6,973	7,228	9,526	9,347	10,399
管理経費	1,466	1,569	1,830	1,818	2,030
資産処分差額	140	44	141	156	149
徴収不能額	26	26	28	21	26
消費支出の部合計	38,223	38,638	42,718	44,028	46,463
当年度消費支出超過額	214	1,581	3,943	1,762	1,917
当年度消費収入超過額					
前年度繰越消費支出超過額	9,793	10,008	11,589	15,532	17,295
翌年度繰越消費支出超過額	10,008	11,589	15,532	17,295	19,212

## 【構成比率】

科 目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
人件費	49.7%	48.0%	45.9%	46.3%	44.9%
教育研究経費	46.1%	47.7%	49.4%	49.1%	50.4%
医療経費	27.8%	29.0%	27.1%	27.9%	28.0%
一般教育研究経費	18.3%	18.7%	22.3%	21.2%	22.4%
管理経費	3.8%	4.0%	4.3%	4.2%	4.4%
資産処分差額	0.4%	0.1%	0.3%	0.4%	0.3%
徴収不能額	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
消費支出の部合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## V 財務の概要

### (2) 資金収支決算の推移

#### ①収入の推移

(単位：百万円)

科 目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
学生生徒等納付金収入	7,077	7,361	7,540	7,862	8,141
手数料収入	172	182	187	177	226
寄付金収入	2,102	2,213	2,142	1,795	2,466
補助金収入	3,287	3,131	4,154	5,091	4,952
国庫補助金収入	2,510	2,135	2,974	3,370	3,635
地方公共団体補助金収入	776	996	1,176	1,716	1,316
その他補助金収入	1	0	3	3	0
資産運用収入	281	239	175	196	213
資産売却収入	2,000	500	0	0	0
事業収入	656	621	744	1,149	1,459
医療収入	27,335	29,230	30,040	31,237	32,191
雑収入	783	659	875	805	756
前受金収入	1,446	1,365	1,322	1,497	1,555
その他の収入	7,207	15,245	6,793	8,559	10,328
資金収入調整勘定	△ 7,766	△ 7,400	△ 8,552	△ 9,530	△ 8,970
前年度繰越支払資金	13,896	15,216	14,484	12,615	12,989
収入の部合計	58,480	68,568	59,909	61,458	66,309

#### 【構成比率（収入の部）】

科 目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
学生生徒等納付金収入	12.1%	10.8%	12.6%	12.8%	12.3%
手数料収入	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%
寄付金収入	3.6%	3.2%	3.6%	2.9%	3.7%
補助金収入	5.6%	4.6%	6.9%	8.3%	7.5%
国庫補助金収入	4.3%	3.1%	5.0%	5.5%	5.5%
地方公共団体補助金収入	1.3%	1.5%	1.9%	2.8%	2.0%
その他補助金収入	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資産運用収入	0.5%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%
資産売却収入	3.4%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
事業収入	1.1%	0.9%	1.2%	1.9%	2.2%
医療収入	46.8%	42.6%	50.2%	50.9%	48.6%
雑収入	1.3%	1.0%	1.5%	1.3%	1.1%
前受金収入	2.5%	2.0%	2.2%	2.4%	2.3%
その他の収入	12.3%	22.2%	11.3%	13.9%	15.6%
資金収入調整勘定	△ 13.3%	△ 10.8%	△ 14.3%	△ 15.5%	△ 13.5%
前年度繰越支払資金	23.8%	22.2%	24.2%	20.5%	19.6%
収入の部合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## ②支出の推移

(単位：百万円)

科 目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
人件費支出	19,023	18,533	19,062	19,553	20,220
教育研究経費支出	15,304	16,203	17,618	18,421	20,243
医療経費支出	10,636	11,436	11,451	12,298	13,424
一般教育研究経費支出	4,668	4,767	6,167	6,122	6,818
管理経費支出	1,393	1,494	1,741	1,731	1,915
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	11	0	0	1	0
施設関係支出	1,739	13,123	1,145	2,259	489
設備関係支出	2,286	3,275	2,822	1,829	2,509
資産運用支出	3,200	3,200	4,500	4,501	4,500
その他の支出	2,765	2,947	5,201	5,352	5,746
予備費	0	0	0	0	0
資金支出調整勘定	△ 2,462	△ 4,695	△ 4,799	△ 5,181	△ 4,096
次年度繰越支払資金	15,216	14,484	12,615	12,989	14,779
支出の部合計	58,480	68,568	59,909	61,458	66,309

## 【構成比率（支出の部）】

科 目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
人件費支出	32.5%	27.0%	31.8%	31.8%	30.5%
教育研究経費支出	26.2%	23.6%	29.4%	30.0%	30.5%
医療経費支出	18.2%	16.6%	19.1%	20.0%	20.2%
一般教育研究経費支出	8.0%	7.0%	10.3%	10.0%	10.3%
管理経費支出	2.4%	2.2%	2.9%	2.8%	2.9%
借入金等利息支出	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
借入金等返済支出	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
施設関係支出	3.0%	19.1%	1.9%	3.7%	0.7%
設備関係支出	3.9%	4.8%	4.7%	3.0%	3.8%
資産運用支出	5.5%	4.7%	7.5%	7.3%	6.8%
その他の支出	4.7%	4.3%	8.7%	8.7%	8.7%
予備費	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資金支出調整勘定	△ 4.2%	△ 6.8%	△ 8.0%	△ 8.4%	△ 6.2%
次年度繰越支払資金	26.0%	21.1%	21.1%	21.1%	22.3%
支出の部合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## V 財務の概要

### (3) 貸借対照表の推移

#### ①資産の推移

(単位：百万円)

科 目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
固定資産	52,966	61,008	65,841	70,243	72,484
有形固定資産	40,858	54,848	55,539	56,288	55,560
土地	7,872	9,719	9,849	9,849	9,849
建物	20,175	31,600	31,060	31,989	31,072
その他の有形固定資産	12,807	13,527	14,628	14,449	14,638
その他の固定資産	12,108	6,160	10,301	13,955	16,924
流動資産	21,590	20,882	20,143	21,566	23,096
現金預金	15,216	14,484	12,615	12,989	14,779
その他の流動資産	6,371	6,395	7,525	8,576	8,316
資産の部合計	74,556	81,890	85,984	91,809	95,581

#### ②負債の推移

科 目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
固定負債	5,877	5,895	6,453	7,864	8,504
長期借入金	0	0	0	0	0
その他の固定負債	5,877	5,895	6,453	7,864	8,504
流動負債	4,396	6,517	6,595	6,598	5,676
短期借入金	0	0	0	0	0
その他の流動負債	4,396	6,517	6,595	6,598	5,676
負債の部合計	10,273	12,412	13,048	14,462	14,181

#### ③基本金の推移

科 目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
第1号基本金	65,602	77,847	81,110	83,624	86,618
第2号基本金	5,469	0	4,138	7,798	10,773
第3号基本金	399	399	399	399	400
第4号基本金	2,820	2,820	2,820	2,820	2,820
基本金の部合計	74,291	81,066	88,469	94,642	100,612

#### ④消費収支差額の推移

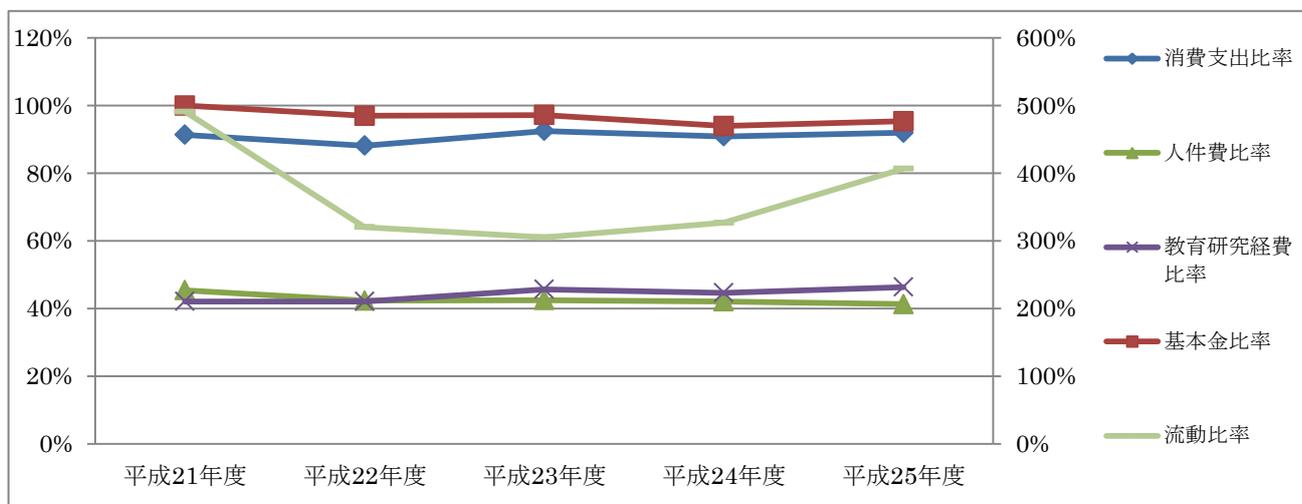
科 目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
前年度繰越消費支出超過額	9,793	10,008	11,589	15,532	17,295
翌年度繰越消費支出超過額	10,008	11,589	15,532	17,295	19,212
消費収支差額の部合計	△ 10,008	△ 11,589	△ 15,532	△ 17,295	△ 19,212
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	74,556	81,889	85,986	91,809	95,581

#### ⑤自己資金の推移

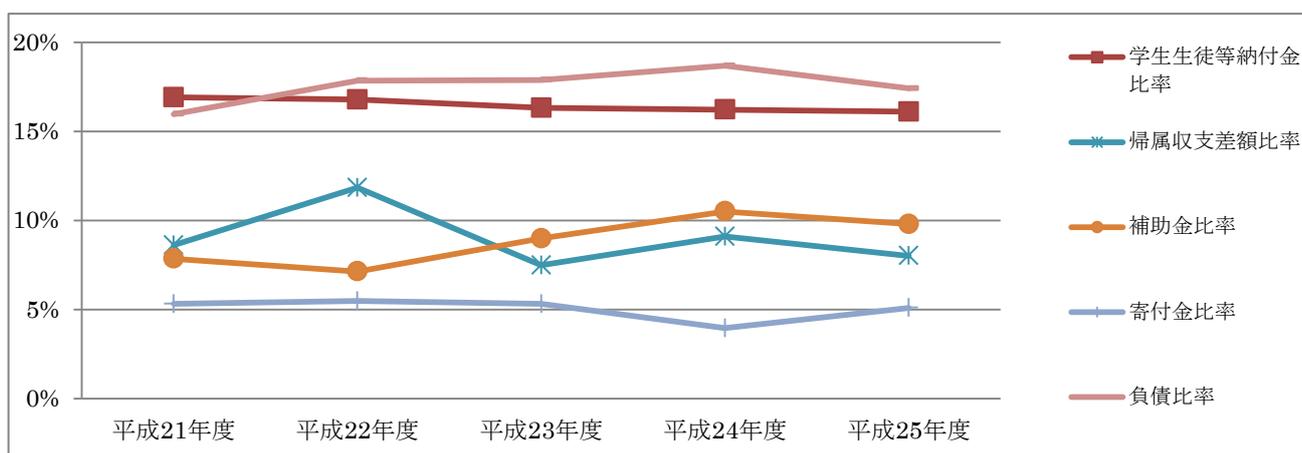
	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
自己資金(基本金+消費収支差額)	64,283	69,477	72,937	77,347	81,400

(4) 主要財務比率の推移

【グラフA】



【グラフB】



	主要財務比率	計算式	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	
グラフA	1	消費支出比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	91.4%	88.1%	92.5%	90.9%	92.0%
	2	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	45.4%	42.3%	42.5%	42.1%	41.3%
	3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	42.1%	42.1%	45.7%	44.7%	46.3%
	4	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	100.0%	97.0%	97.2%	94.0%	95.4%
	5	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	491.1%	320.4%	305.4%	326.8%	406.9%
グラフB	6	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰属収入}}$	16.9%	16.8%	16.3%	16.2%	16.1%
	7	帰属収支差額比率	$\frac{\text{帰属収支差額}}{\text{帰属収入}}$	8.6%	11.9%	7.5%	9.1%	8.0%
	8	補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{帰属収入}}$	7.9%	7.1%	9.0%	10.5%	9.8%
	9	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{帰属収入}}$	5.3%	5.5%	5.3%	4.0%	5.1%
	10	負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	16.0%	17.9%	17.9%	18.7%	17.4%



〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL : 019-651-5111 (代表)

[http : www.iwate-med.ac.jp](http://www.iwate-med.ac.jp)

発行 : 平成 26 年 5 月 26 日 企画部企画調整課